

# YWAイヤーラウンドコース：19km(新横浜-三ツ沢)コース

YWA事務所を出て右手の東横フラーー緑道高島山トンネルから、反時計回りに歩行してください。

反対回りは急な登りが多く、健脚向きです。

途中⑥菊名池公園から⑩太尾新道入口まで

Aルート：菊名駅ルート(平坦な道、歩道橋階段あり)

Bルート：篠原八幡ルート(アップダウンのある道)

のいずれを歩いても結構です。

また24 横浜翠嵐高校からの急な下りを避けたい場合には、迂回路(点線)を歩いても結構です。

その日の体調に合わせてお楽しみください。

よこはまウォーキング協会9月例会  
新イヤーラウンドコースお披露目ウォーク

期日：9月21日(水)  
12km, 19km

集合：沢渡中央公園(横浜駅西口7分)

受付：8:50～9:20 出発式：9:30

昼食：日産スタジアム(12時頃)

解散：12km：岸根公園(地下鉄)13:30頃

19km：沢渡中央公園 15:00頃



## 19キロ（新横浜-三ツ沢）コース コースガイド

No	コースガイド（表の地図上の番号に対応します）	コースひとくちメモ
1	スタート。東横フラワー緑道高島山トンネルから反町駅を経て平川町公園へ	東横フラワー緑道 東急東横線の地下化に伴い市が公園緑道として整備、平成23年4月トンネル保安工事が終り全通。トンネル南出口付近は東横線開業当初の始発駅「神奈川駅」の跡地。平川町公園手前右には旧「新太田町駅」(昭和19年廃止)の銘板がある。東横線は1926年2月、丸子多摩川一神奈川間で開通、翌年渋谷まで延伸し、1932年3月、渋谷一桜木町間24.2キロの全線が開通。2004年3月みなとみらい線開業に伴い横浜一桜木町間が廃止された
2	平川町公園から滻の川せせらぎ緑道を経て東白楽駅前を通過	菊名池公園 水道道を挟んで北に菊名池、南に子供用プールがある。かつては一つの池で真ん中に菊名橋があった。カワセミや冬季にはキンクロハジロ、バンなどの水鳥が飛来し、夏季には河骨、睡蓮などの花が咲く。港北七福神のひとつ菊名池弁財天がある。近くには日蓮宗大本山池上本門寺の末寺「長光山妙蓮寺」があり、最寄駅名になっている
3	東横線線路左側からガードをくぐり右側の道へ。	
4	妙蓮寺ハウス手前左折してガードをくぐり、仲手原公園を抜けて旧綱島街道へ	
5	妙連駅前を過ぎ、りそな銀行先の路地を左折して菊名池公園プールを右回り	
6	菊名池公園出口でAルート（菊名駅廻り）とBルート（篠原八幡廻り）に分岐	
7A 8A 9A	▲ルート 菊名池公園出口から旧綱島街道に戻り、東横線踏切を渡り菊名駅前商店街へ 菊名駅の先みずほ銀行前の路地を左折し、人道跨線橋で駅を越えて反対側へ 篠原の台地を避けて大きく左に迂回する平坦な道	篠原八幡神社 鎌倉幕府成立の建久3年(1192)創建の村社で、祭神は応神天皇(誉田別命)。この地域で最も高所にあり、冬至の日の朝日が鳥居から参道をまっすぐに進み、拝殿奥の鏡を照らすといわれている。鳥居を入った右手の「詩でつづる日本神社百選」碑に注目
7B 8B 9B	■ルート 公園出口左端の「ニパン坂」を上り、旧尾根道を篠原八幡神社へ。神社裏手の十字路を左折し、右手保育園のフェンスに沿って坂道下り、横浜線を橋で越え、マンション 先の道祖神の祠で右折、道なりに新幹線ガードをくぐり右折	篠原城址 横浜線の北側の高台にある森のあたりは室町時代から戦国時代にかけて、小机城の支城の篠原城があり金子氏が在城していたという。土塁、堅堀、曲輪(郭)などの遺構が確認されているが、周辺は民有地で開発が進み見学は難しい
10	新幹線ガードの先でABルート合流。太尾新道入口で信号横断して左折。アリーナへ	新横浜駅前公園
11	アリーナ横緑道から新横浜駅前公園へ。鳥山川に沿って日産スタジアムへ	日産スタジアムと新横浜公園 日産スタジアムのある新横浜公園は市内最大の運動公園で、鶴見川多目的遊水地を兼ね、大雨時には河水を貯留して下流の氾濫を防ぐ。スタジアム東ゲートのスポーツショップ Xpot(クロススポット)では運動公園一周のジョギングコース(2kmと5km)を用意している。
12	三角橋で鳥山川を渡り横浜労災病院前から日産スタジアム東ゲート噴水広場へ	
13	スタジアム外周を半周して新横浜駅前公園に戻る	
14	横浜線の狭いガードをくぐり、すぐ右折して緑道に戻り、道なりに岸根交差点へ	
15	藍屋の先岸根高校入口で左坂道に入り、登りつめる手前で右に折り返し岸根橋を渡る	岸根公園
16	Y字路を右に進み、次の十字路で左折すると岸根公園。左回りに公園出口へ	戦時に軍の高射砲陣地が置かれ、戦後は米軍に接収されて「岸根キャンプ」となり、朝鮮戦争やベトナム戦争時には基地や野戦病院が置かれた。接収解除後運動公園として整備された。
17	公園出口、六角橋中学校前信号を渡って右折、次の角を左折、すぐ右折して畠中道へ	篠原池は昔の農業用水池の面影を残す
18	道なりに進み突き当たって左折、神大寺地区センター信号で横断して小学校前歩道へ	神大寺(かんだいじ) 戦国期に小机城主笠原為信が出城を置き、寺を建てたがその後小机に移転し現在の雲松院となり、寺号の神大寺が地名に残ったという。その後は純農村地域となり、その面影は今も「生産緑地地区」として残る。 近くに神奈川大学があるが、ちなみにその愛称「神大」は「じんだい」と読む(ママっ子には常識!)
19	ワカバヤシ駐車場先信号を渡り直進し、神大寺信号を渡って三ツ沢墓地下の道へ	
20	秋友石材店前で右折し、陽光院の石垣標柱で左折し、国道1号を信号で横断	三ツ沢公園、三ツ沢墓地と三ツ沢せせらぎ緑道
21	豆腐店の先右折して三ツ沢せせらぎ緑道に入り道なりに進む	三ツ沢は滻の川流域の丘陵地で戦国期に法照山豊顕寺(ぶげんじ)が建てられ、江戸期には幕府の庇護を受け三ツ沢壇林(僧の養成機関)として栄えた。明治期に北側の丘陵地に市営墓地が築かれ、戦後は横浜新道や三ツ沢運動公園が整備されて開発が進んだ。
22	三ツ沢上町歩道橋下で左折して三ツ沢公園へ緩い坂を上る	せせらぎ緑道は滻の川を暗渠化した上に地下鉄からの湧水を引き込んだ人工清流沿いの道
23	三ツ沢公園前交差点を渡らずに左折して横浜翠嵐高校方面へ	
24	翠嵐高校角を右折し、すぐ右手の急坂を下りて三ツ沢ゴルフ練習場前を右折 迂回路は急坂を避け、道なりに直進して沢渡交差点を右折、西口線立体交差を上る	軽井沢地区から旧東海道歴史の道 三ツ沢の台地から旧東海道の通る昔の海岸地区に下る斜面は軽井沢と呼ばれる急峻な崖地で、斜面の至る所に住民のための急坂や石段があり、生活道路となっている。緑に覆われ曲りくねった急な細道は、西口の繁華街に数分の距離とは思えない深山幽谷の趣きすら宿す。近年は大型マンションも立ち並び、頭上には2階建ての首都高速が崖を貫き、躍動する横浜のエネルギーを感じさせる一角である。勧行寺の入口すぐ左手に天然理心流開祖近藤内蔵助の墓があるが、その4代目の子孫が、ご存知新撰組局長近藤勇。
25	ゴルフ練習場に沿って左折して緩い坂を上り、首都高速ガードをくぐる	
26	坂の上で左折してすぐ右の急坂を下りる。むつみ愛児園横を過ぎて突き当り左折	
27	首都高速ガードをくぐり軽井沢公園を横断して右折、旧東海道に入り左折	
28	旧東海道と横浜西口線の立体交差を渡って直進するとまもなくゴールのYWA事務所	旧東海道は神奈川宿跡に続き、神奈川台の関門跡や龍馬の妻、お龍ゆかりの田中屋など幕末開国の史跡が豊富

よこはまウォーキング協会